

# 2022年9月期連結決算 補足資料

---

2022年11月10日

富士製薬工業株式会社

東証プライム 4554



**FujiPharma**

# 2022年9月期結決算概要

(百万円)	参考		22/9月期通期 (新会計基準)	前期 (旧会計基準) 比		22/9月期 通期予想 (新会計基準)	予想比 進捗率
	21/9月期通期 (旧会計基準)	21/9月期通期 (新会計基準)		増減額	増減率		
	売上高	33,990					
売上総利益	14,751	13,406	14,558	▲ 193	-1.3%	-	-
粗利益率	43.4%	41.1%	41.1%	-	-	-	-
販売管理費	11,402	10,056	10,781	▲ 621	-5.4%	-	-
販売管理費率	33.5%	30.8%	30.4%	-	-	-	-
営業利益	3,349	3,349	3,777	428	12.8%	3,490	108.2%
営業利益率	9.9%	10.3%	10.7%	-	-	9.7%	-
経常利益	3,250	3,250	3,725	475	14.6%	3,540	105.2%
経常利益率	9.6%	10.0%	10.5%	-	-	9.8%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,432	2,432	2,696	264	10.9%	2,562	105.2%
当期純利益率	7.2%	7.4%	7.6%	-	-	7.1%	-
EBITDA *1	5,243	5,243	6,252	1,009	19.2%	5,250	119.1%
EBITDAR *2	7,689	7,689	8,738	1,049	13.6%	8,059	108.4%
設備投資額	3,392	3,392	7,150	3,758	110.8%	7,172	99.7%
減価償却費 (設備リース費含む)	1,893	1,893	2,475	582	30.7%	1,760	140.6%
研究開発費	2,446	2,446	2,485	39	1.6%	2,809	88.5%
研究開発費率	7.2%	7.5%	7.0%	-	-	7.8%	-

\* 1) EBITDA : 売上総利益 - 販売管理費 + 減価償却費 (設備リース費含む)

\* 2) EBITDAR : 売上総利益 - 販売管理費 + 減価償却費 (設備リース費含む) + 研究開発費

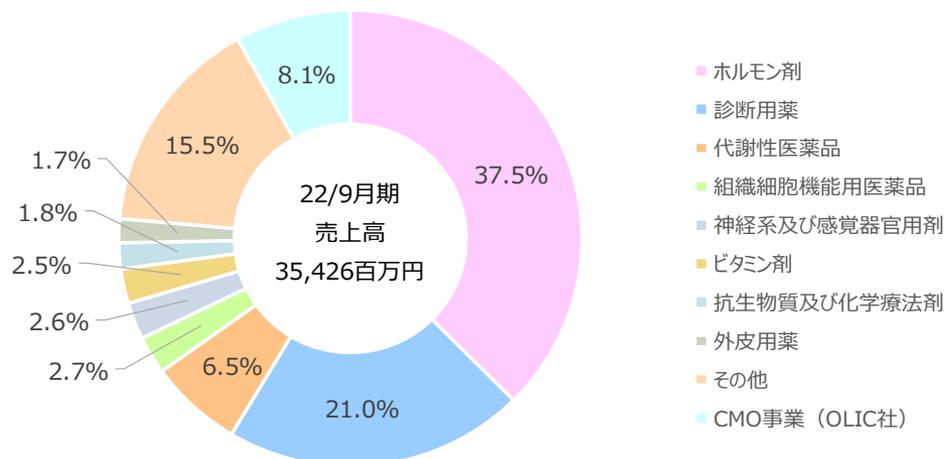
※ 2022年9月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したため、上記の2022年9月期連結決算及び連結業績通期予想は当該会計基準等を適用した数値を記載しております。

# 薬効別売上高

(百万円)	18/9月期	19/9月期	20/9月期	21/9月期	22/9月期	前期比	
						増減額	増減率
ホルモン剤	10,981	10,741	10,363	11,758	<b>13,301</b>	1,543	13.1%
診断用薬	14,323	10,827	8,570	8,310	<b>7,447</b>	▲ 863	-10.4%
代謝性医薬品	2,882	3,074	3,216	2,917	<b>2,318</b>	▲ 599	-20.5%
組織細胞機能用医薬品	881	932	966	1,002	<b>948</b>	▲ 54	-5.4%
神経系及び感覚器官用剤	165	1,099	1,200	1,170	<b>924</b>	▲ 246	-21.0%
ビタミン剤	391	407	379	401	<b>868</b>	467	116.5%
抗生物質及び化学療法剤	801	820	689	595	<b>651</b>	56	9.4%
外皮用薬	505	537	538	558	<b>601</b>	43	7.7%
その他	4,500	5,298	5,335	5,144	<b>5,498</b>	354	6.9%
うち、富山工場受託	1,471	2,303	2,798	3,146	<b>3,622</b>	476	15.1%
CMO事業 (OLIC社)	2,476	2,539	2,532	2,131	<b>2,866</b>	735	34.5%
合計	37,909	36,279	33,793	33,990	<b>35,426</b>	1,436	4.2%

薬効別売上構成比

※CMO事業 (OLIC社) は連結調整後の金額



※ 2022年9月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したため、上記の2022年9月期薬効別売上高は当該会計基準等を適用した数値を記載しており、前期比増減額及び増減率は参考値となります。

# 上位15製品売上高

製品名 (百万円)	薬効分類	18/9月期 (旧会計基準)	19/9月期 (旧会計基準)	20/9月期 (旧会計基準)	21/9月期 (旧会計基準)	22/9月期 (新会計基準)	前期比		22/9月 期初通期予想
							増減額	増減率	
★イオパミドール注	診断用薬	6,769	7,192	6,401	6,224	<b>5,996</b>	▲ 228	-3.7%	5,829
★イオヘキソール注	診断用薬	2,010	2,287	2,172	2,088	<b>1,707</b>	▲ 381	-18.2%	1,703
ファボワール <sup>®</sup> 錠	ホルモン剤	552	768	1,019	1,331	<b>1,663</b>	332	24.9%	1,541
ジエノゲスト錠	ホルモン剤	828	1,136	1,311	1,734	<b>1,652</b>	▲ 82	-4.7%	1,741
フィルグラスチムBS注シリンジ	代謝性医薬品	<u>1,721</u>	<u>1,974</u>	<u>2,299</u>	<u>2,069</u>	<b>1,492</b>	▲ 577	-27.8%	<u>1,784</u>
◆ウトロゲスト <sup>®</sup> 錠用カプセル	ホルモン剤	<u>649</u>	<u>788</u>	<u>712</u>	889	<b>1,218</b>	329	37.1%	<u>1,093</u>
レボノルゲストレル錠	ホルモン剤	-	431	660	847	<b>1,062</b>	215	25.4%	857
ラベルフィーユ <sup>®</sup> 錠	ホルモン剤	526	709	862	1,002	<b>960</b>	▲ 42	-4.2%	1,294
ルナベル <sup>®</sup> 配合錠(LD/ULD)	ホルモン剤	<u>2,769</u>	<u>1,583</u>	<u>1,045</u>	<u>978</u>	<b>955</b>	▲ 23	-2.4%	<u>767</u>
ガバベン <sup>®</sup> 錠/シロップ	神経系及び感覚器用剤	-	<u>943</u>	<u>1,104</u>	<u>1,092</u>	<b>885</b>	▲ 207	-19.0%	<u>1,107</u>
デキササート <sup>®</sup> 注射液	ホルモン剤	870	894	874	961	<b>865</b>	▲ 96	-10.0%	898
◆HMG注射用	ホルモン剤	880	811	752	883	<b>736</b>	▲ 147	-16.6%	675
エフメノ <sup>®</sup> カプセル	ホルモン剤	-	-	-	-	<b>681</b>	-	-	-
◆ブセレリン点鼻液	ホルモン剤	443	441	402	460	<b>582</b>	122	26.4%	457
◆フォルモン <sup>®</sup> P注	ホルモン剤	638	632	560	408	<b>484</b>	76	18.5%	633
上位15品目合計		18,661	20,597	19,468	20,971	<b>20,945</b>	▲ 26	-0.1%	-
売上高に占める構成比		49.2%	56.8%	57.6%	61.7%	59.1%			-
その他の製品		16,771	13,142	11,792	10,887	<b>11,614</b>	727	6.7%	-
CMO事業 (OLIC社)		2,476	2,539	2,532	2,131	<b>2,866</b>	735	34.5%	2,457
合計		37,909	36,279	33,793	33,990	<b>35,426</b>	1,436	4.2%	35,966
[参考] ブランド造影剤		5,288	1,255	0	0	<b>0</b>			

## 急性期医療 女性医療

★販売名変更：イオパミドール注（旧名称：オイパロミン<sup>®</sup>注）、イオヘキソール注（旧名称：イオパーク<sup>®</sup>注）

◆不妊症治療薬

※下線製品は、当社でのブランド薬（ブランド薬・ブランドジェネリック（承継品）・バイオシミラー）

※ 2022年9月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用したため、上記の2022年9月期上位15製品売上高及び通期予想は当該会計基準等を適用した数値を記載しており、前期比増減額及び増減率は参考値となります。



## 予想および見通しに関するご注意事項

本資料に記載の業績予想及び将来の予想等に関する記述は、資料作成時点で入手した情報に基づき弊社にて判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。また、本資料に含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

### 連絡先

---

富士製薬工業株式会社 経営戦略本部 経営企画部 経営企画課

**E - M a i l** : fsk\_ir@fujipharma.jp

**U R L** : <https://www.fujipharma.jp/>